

「木造２階建住宅」課題ルーブリック評価表

図面名	基礎伏図	出席番号	氏名	
No.	評価観点	評価尺度		
		評価 A (点)	評価 B (点)	評価 C (点)
1	下書き線・基準線・基準記号	下書き線を極細線で正確に作図した上に、基準記号、基準線（一点鎖線）を細線で丁寧に作図できている。	下書き線を極細線で正確に作図できていなかったり、基準記号、基準線が不正確、丁寧に欠ける箇所がある。	下書き線が太く目立っている。基準記号、基準線も丁寧に作図できていない。
2	基礎立上り・べた基礎	基礎立上り線が基準線振り分けで幅150、太線実線で、べた基礎線が細線破線で正確に作図できている。	基礎立上り線が基準線振り分けで幅151、太線実線で、べた基礎線が細線破線で正確に作図できていない箇所がある。	基礎立上り線が基準線振り分けで幅152、太線実線で、べた基礎線が細線破線で正確に作図できていない。
3	柱、床束、アンカーボルト、ホールダウン金物	柱(×)、床束(+)、アンカーボルト(・)、ホールダウン金物(・)が正確な位置に同じ大きさで整理されて作図できている。	柱(×)、床束(+)、アンカーボルト(・)、ホールダウン金物(・)が正確な位置に同じ大きさで整理されて作図できていない箇所がある。	柱(×)、床束(+)、アンカーボルト(・)、ホールダウン金物(・)が正確な位置に同じ大きさで整理されて作図できていない。
4	人通口 土間コンクリート	人通口が正確な位置と大きさ、土間コンクリート表現を斜め3本細線で丁寧に作図できている。	人通口が正確な位置と大きさ、土間コンクリート表現を斜め3本細線で丁寧に作図できていない箇所がある。	人通口が正確な位置と大きさ、土間コンクリート表現を斜め3本細線で丁寧に作図できていない。
5	文字・寸法等	寸法、方位等の線の使い分けや、下描きの字幅線を引いて丁寧にわかりやすい室名等の記載になっている。	寸法、方位等の線の使い分けや、下描きの字幅線を引いてなかったり、丁寧にわかりやすい室名等の記載になっていない箇所がある。	寸法、方位等の線の使い分けや、下描きの字幅線を引いていなかったり、丁寧にわかりやすい室名等の記載になっていない。
6	課題全体の完成度	全体のレイアウトが良く、用紙の汚れもなく、紙面全体が美しく仕上げられている。	全体のレイアウトが片方に寄っていたり、部分的に汚れており、美しさへの配慮が不足している。	全体のレイアウトが悪く、用紙の汚れが目立ち、美しさへの配慮が明らかに欠けている。
小計				
備考				合計